

友好交流で

ロシアの勲章

県日ロ協会・橘理事長

ロシアと日本の友好関係発展に貢献したとして、兵庫県日本ロシア協会理事長の橘武史さん（セモ）＝神戸市灘区＝に、ロシアのプーチン大統領



橘武史さん

令（発令当時、現首相）による友好勲章が二十日、贈られる。日本人の受章は二人目。

橘さんは戦後間もなく「日ソ親善協会」に入会。ソ連から贈られたワ

クチンを使って小児まひから子どもを守る活動や日ソ国交回復運動にかかわった。創立五十周年を迎えた兵庫県日本ロシア協会でも、県と八バロフスク地方、神戸市とラトビア共和国の首都リガ市との提携などに尽力した。

橘さんは「戦争や北方領土問題などで友好関係に暗雲が漂った時期もあったが、民間外交の進展などで晴れ間も見えた。旧ソ連との間にある日本海を平和の海にしなれば」と話している。

勲章は、プロホロフ総領事が大坂ロシア連邦総領事館で手渡す予定。

（坂本 勝）